

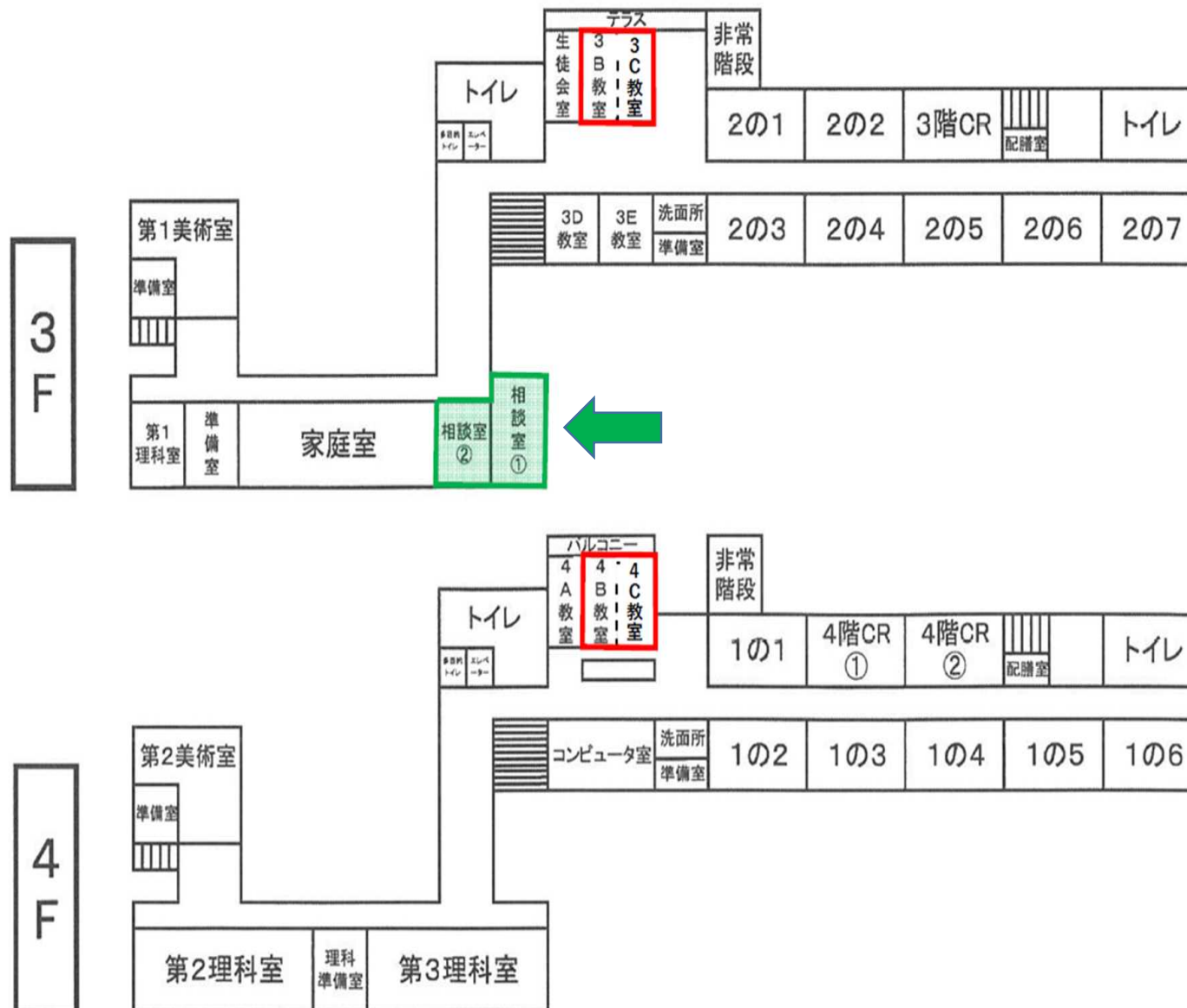
令和5年度 内灘町総合教育会議

協議事項 1

内灘町の不登校児童生徒の 現状と課題について

令和5年11月13日（月）

令和5年度 中学校別室（相談室）配置図



中学校での別室（相談室）の様子①

相談室①（3階）複数対応可 冷暖房設備なし

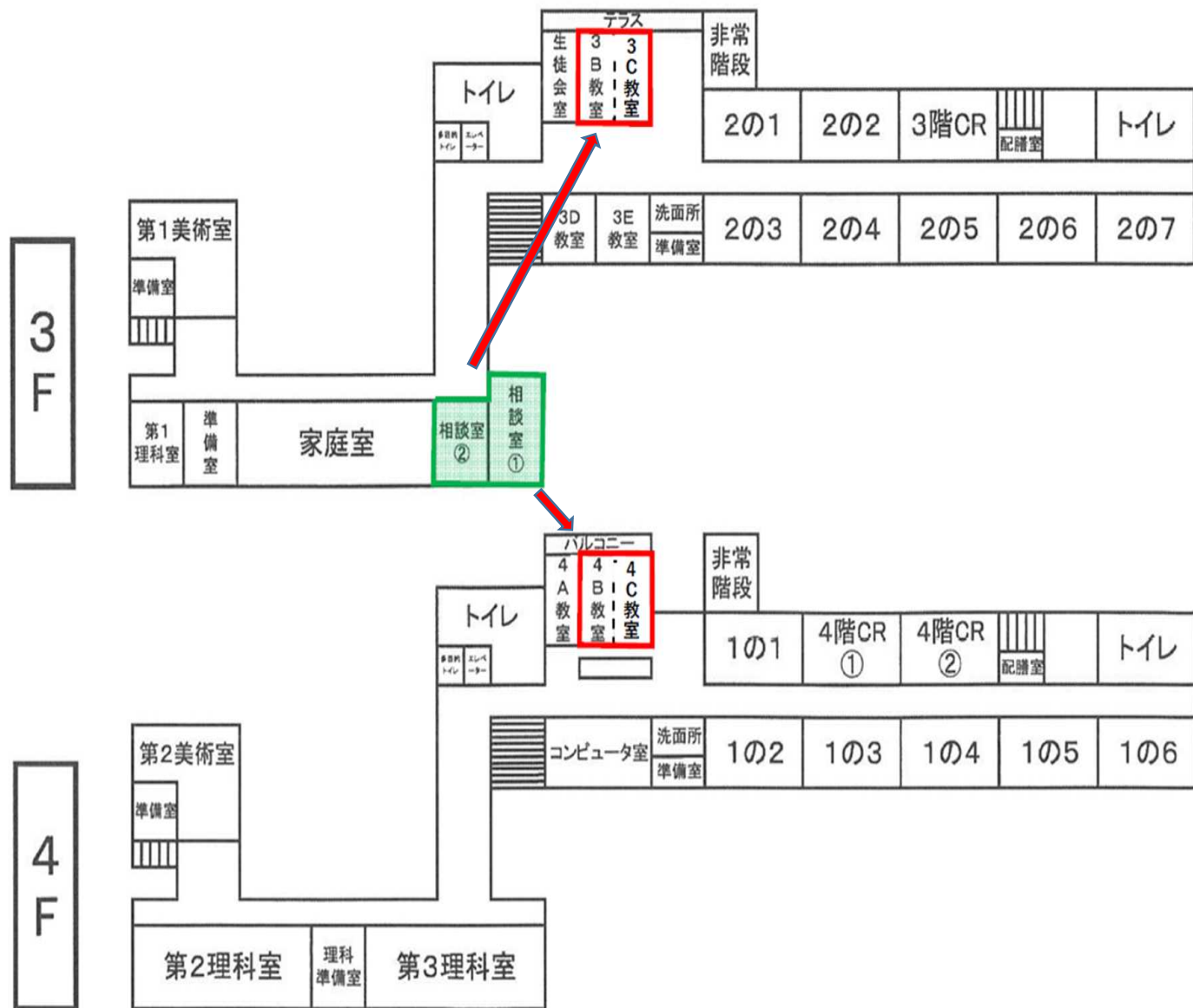


中学校での別室（相談室）の様子②

相談室②（3階）個別対応可 冷暖房設備なし



令和5年度 中学校別室（相談室）配置図



中学校での別室（相談室）の様子③

3 B・C 教室（3 階） 冷暖房設備あり



中学校での別室（相談室）の様子④

3 B 教室（3 階）個別対応可 冷暖房設備あり



中学校での別室（相談室）の様子⑤

3 C 教室（3 階）複数対応可 冷暖房設備あり



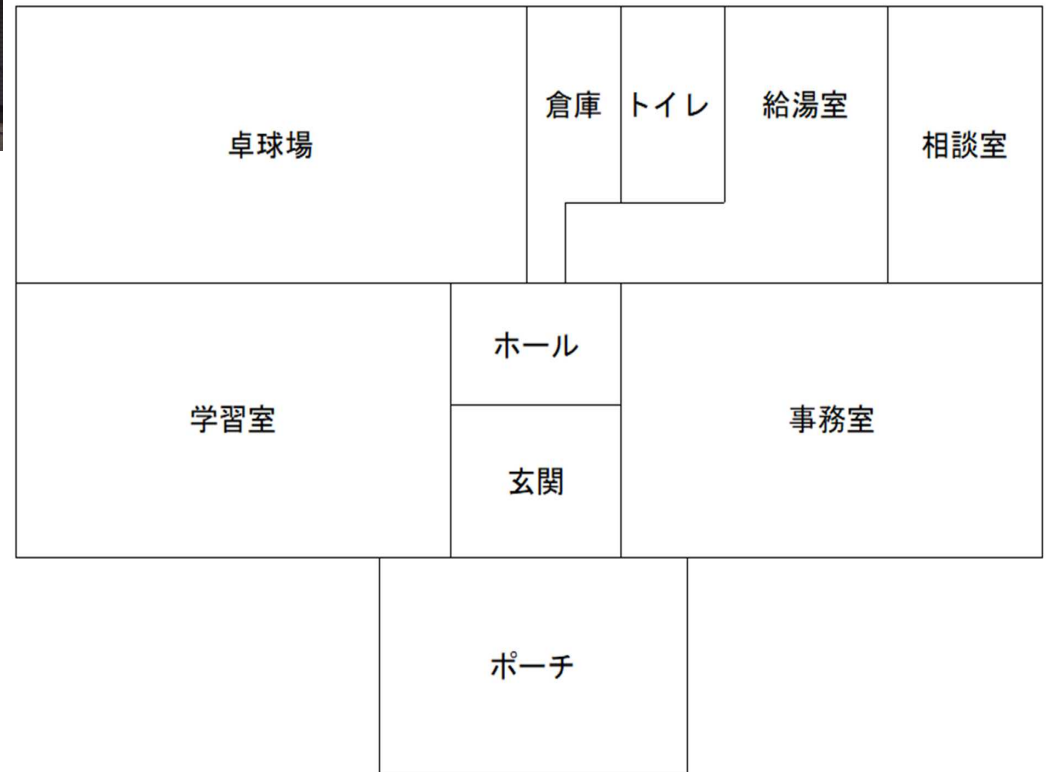
中学校での別室（相談室）の様子⑥



4 B ・ C 教室（4 階） 冷暖房設備あり



ステップの様子（教育センター平面図）



ステップの様子（学習室）



ステップの様子（相談室）



ステップの様子（卓球場）



これからの課題①

☆不登校児童生徒やその保護者への支援

①別室（相談室）の環境整備

- 本来の相談室にはエアコンがなく、6月頃からは暑くて学習等が困難である。臨時の相談室は普通教室に近く、周囲の目が気になり登校できない生徒がいる。

⇒空調の設置

- 利用者の増加や個別的配慮を要する児童生徒への学習支援や対応が必要であり、登校意欲につなげるための居場所となる。

⇒教職員や学習支援員の配置

②保護者への支援

- 保護者は、学校やHP等から町教育センターでの教育相談等の情報を得ているが、それ以外の相談窓口や民間フリースクール等の情報が少ない。

⇒関係機関と連携した情報提供の強化

これからの課題②

☆教育支援

○教育センター「ステップ」の環境整備

- ・今後、ステップ通室生の増加や個別的配慮が必要な児童生徒への対応が予想され、学習室・卓球場・相談室の現状の教育センターでは、落ち着いた学習や生活をするのが難しい。

⇒施設の拡充(卓球場の活用等)

- ・教育センターの職員配置についても、所長・専門員1名では、通室生にとっての安全・安心の確保や、一人一人へのきめ細かな支援が困難である。

⇒職員の増員

これからの課題③

☆教育相談

○カウンセリング体制の充実

- ・ 不登校に悩む児童生徒やその保護者・学校から、教育センターでの教育相談件数が急激に増加し、相談機会の遅延やカウンセラー業務が多忙化している。

⇒**カウンセラー増員や勤務時間の増加等**

- ・ 登校が全くできない児童生徒、学校内外（スクールカウンセラーや教育センター、医療・福祉機関等）への相談や指導等を受けていない児童生徒やその保護者に対する支援体制が必要である。

⇒**カウンセラー等による個別訪問型支援(アウトリーチ)**